

Campus Calendar

平成25年度「学生のその他の主な活動」

4 Apr	○謹之丞の丘 春祭りボランティア ○サンサン祭りボランティア ○四国こんびら歌舞伎大芝居お練り(体育ゼミ)
5 May	○丸亀お城まつり食育活動
6 Jun	○中国四国農政局高松地域センターとの共催による食育セミナー ○世界献血者デーイベントボランティア ○弘法大師御誕生会大師市(体育ゼミ) ○丸亀市東小川センター「お姉さんと遊ぼう」(幼児音楽ゼミ)
7 Jul	○第50回重症心身障害児(者)を守る全国大会ボランティア ○丸亀城南虎岳幼稚園他2カ所で夕涼み会(体育ゼミ) ○宇多津アロハナイト2013運営ボランティア
8 Aug	○サマーホリデイ長期休業中の預かり事業ボランティア ○香川総合リハビリテーションセンター他6福祉施設で夏祭りボランティア ○全日本合唱コンクール香川県大会銀賞(コーラス部) ○南部保育所えんにちごっこ(体育ゼミ) ○KJCビジュアルメディアデザインコース作品展
9 Sep	○敬老会祭り(宝樹園)ボランティア ○ドリーム祭り(ドリームパラダイス)ボランティア ○秋月会(えんざ)ボランティア ○全日本合唱コンクール四国大会銅賞(コーラス部) ○和のコンテンツボラリー2013展 ○かがわ文化芸術祭2013ポスター原画奨励賞受賞 (三木 あかね・田井 利奈)
10 Oct	○米穀安定供給確保支援機構主催による女子大学生等を学習者とした「3・1・2弁当箱法」体験セミナー ○「みんなのサロンともとも」(宇多津町社会福祉協議会)参加
11 Nov	○冷凍食品講習会・料理講習会を開催 ○第31回ゆうあいスポーツ四国・かがわ・讃岐大会ボランティア ○四国てんとう虫マラソンボランティア ○坂出まなとビア2013・第7回木の実アート展 ○多度津町こどもフェスティバル(体育ゼミ)
12 Dec	○尽誠学園音楽祭(器楽ゼミ) ○丸亀市児童館クリスマス会(幼児音楽ゼミ) ○青山幼稚園・キッズプラザうづクリスマス会(音楽ゼミ)
1 Jan	○食育講演会 ○多度津幼稚園、白方保育所ミュージカル公演(音楽ゼミ)
2 Feb	○飯山南幼稚園ひな祭り会(幼児音楽ゼミ) ○平成相聞歌イメージ画制作(岡本 紗矢子) ○平成相聞歌MAP制作(濱本 桃花・藤田 莉衣・松坂 優妃)
3 Mar	○ビジュアルメディアデザインコース卒業制作展2014 ○植松 友梨・鈴木 美帆・濱田 知穂(VMD1年)香川短期大学オープンキャンパスフライヤー、ポスターのデザイン・イラスト制作

◎宇多津町長と学生が懇談 子育てなどで意見交換

宇多津町長と本学学生たちの懇談会が平成25年11月に開催され、町にぎわいや子育てなどについて和やかに意見交換しました。懇談会には谷川俊博町長を迎えて、各学科から男女13人の学生が出席しました。席上、学生たちは「新都市と旧町の交流促進策は」「高齢化が進む旧町の安全・安心への取り組みは」「特産品を町内に普及させることが必要では」など日ごろ感じている疑問、要望を活発に発言しました。懇談後、谷川町長は「みなさんの貴重な意見を、今後の町づくりに生かしたい」と述べ、今後も学生たちとの懇談に前向きな姿勢を示していただきました。



◎学生2人を委員に委嘱 宇多津町総合計画審議会

宇多津町は、新たな都市づくりを審議する「宇多津町都市計画審議会」を平成25年9月に設立し、審議委員として本学生活文化学科の学生2人が委嘱されました。同審議会は、26年度を初年度とする総合計画づくりを目的に発足しました。審議会メンバーとして本学学生が委嘱されたのは初めてです。25年9月の顔合わせを皮切りに1月末までに5回の会合を終え、学生たちも若い視点で魅力あふれた街づくりへの提言を行いました。学生たちの想いが募った計画の実現が待ち望まれています。

◎丸山さん(生活文化学科2年)が技能五輪出場

生活文化学科生活文化専攻ファッションデザインコースの丸山真菜美さん(2年)が、「第51回技能五輪全国大会岡山県予選」の洋裁部門で技能証を授与され、岡山代表として平成25年11月に千葉県で開催された全国大会へ出場しました。香川短期大学にとって初の快挙となり、全国大会を前に石川浩学長らが出席して壮行激励会を開きました。



〈平成26年度の行事予定〉

4月4日 入学式 / 5月 スポーツ大会 / 10月 大学祭
12月 クリーン作戦&餅つき大会 / 1月 こども劇場 / 2月 平成相聞歌授賞式
3月 卒業式
※オープンキャンパス=6月7日、7月6日、8月2日、9月7日



香川短期大学
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

〒769-0201 香川県綾歌郡宇多津町浜一一番丁10番地
Tel: 0877-49-5500(代) Fax: 0877-49-5252

<http://www.kjc.ac.jp/>

香川短大

検索

平成25年の今年の漢字に「輪」が選ばれました。東京五輪開催決定やプロ野球東北楽天イーグルスの日本シリーズ初優勝が東日本大震災の被災地に勇気の『輪』を与えたことなどが理由のようです。『輪(りん)』には、大勢の人があつまって円滑に回転していくという意味もあるそうです(清水寺・森清範貫主)。「Katan Clover」第3号を刊行することができました。「地域と共に歩む」—しっかりした学生たちの足取りを紙面から感じ取っていただければ幸いです。

香川短期大学
地域交流センターだより編集委員 中野 等/岩永 十紀子/中俣 保志/諫訪 りか/今井 将紀/丹下 智博

地域交流センターは、地域に愛され親しまれる大学を目指して地域貢献活動を推進しています。本誌に対するご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Tel: 0877-49-8053 E-mail: chiikikouryu@kjc.ac.jp

Katan Clover

Kagawa junior college / Region exchange center

2014
Vol.3
Spring

地域とともに歩む

Step forward with the community.



香川短期大学
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

発行日/平成26年3月15日

Katan Clover

Kagawa junior college / Region exchange center

[Katan Cloverとは…]

香川短期大学(通称「香短」)には4つの学科があります。幸福のシンボルである四つ葉のクローバーにたとえ地域に幸福をもたらし、群生し地を這う植物であることから、学生が力を合わせて地域に根付き力強く活動するなどの思いを込めて名付けました。



「産官学連携」で地域貢献 —レシピ開発から経営改善まで—

香川短期大学学術国際交流部は、地元企業や公的機関と協力して社会に貢献する「産・官・学」連携事業に積極的に取り組んでいます。平成24年度からは、これまで商品価値もなく廃棄されていたような資源の有効活用を目的に、消費者のニーズに合ったレシピ開発のほか、商品のイメージが分かりやすく手に取ってもらえるようなパッケージデザイン、ソーシャルマーケティングに基づくホームページの作成にも参画しました。また、人材育成を含めた経営改善などでも提案を行いました。学科の横断的な連携を生かしたこうした取り組みは、地域産業の発展に大きな役割を果たし、注目を集めています。



地域との活動

本学は地域に根ざした大学として、地域とともに歩み、地域に貢献してまいります。

学生たちがお点前を披露 谷川町長ら招き初茶会

年初の誓いも新たに「平成26年香川短期大学初茶会」が1月30日に諸荘で催され、学生たちが招待客ら多くの方々にお点前を披露しました。諸荘での茶会は今回が4回目となりました。今年は、生活文化学科生活文化専攻の一年間の学習成果を披露する場として、学生たちが亭主から点前、半東まですべてを担当したほか、茶席用のお菓子は食物栄養専攻の学生たちが手づくりで準備するなど学科あげての「おもてなし」に努めました。

御茶席には、谷川俊博宇多津町長らをお招きしたほか、石川浩学長ら多くの職員も出席。

学生たちの精いっぱいの「おもてなし」で、くつろぎのひと時を楽しんでいただきました。



過去最多4750点の応募 第7回平成相聞歌 最優秀に近藤真里子さん

「恋人の聖地」宇多津町から全国発信している「平成相聞歌」事業も、平成25年度で7回目を迎えました。宇多津町と本学の共催事業としてすっかり定着し、応募点数は過去最多の4750点を数えました。ポスターやチラシのデザインを一新したこと、応募点数の増加につながったのではないかと思っています。

審査では、1次審査で選んだ55作品を12月から1月にかけてWEB上に公開して恒例の人気投票を実施、その結果を参考に最終選考会では東京都の近藤真里子(ペンネームルーク)さんの作品『「あ」を打つと「会いたい」「あなた」「愛してる」私の気持ちを先回りして』を最優秀作品に選びました。

平成26年2月16日に開催された授賞式では、実行委員長を務める本学の石川浩学長から入賞者に賞状と賞金などが贈られました。



若いパワーでにぎわい演出 学科の枠を超えるボランティア活動



香川短期大学生にとって、宇多津は「第二の古里」です。地元の皆さんとの触れ合いを大切にしたい—そんな願いから平成25年度も多くの学生たちが様々な地域イベントにボランティアとして参加しました。メインは、9月に開催された「桜イルミネーション点灯イベント」への参加です。経営情報科を中心に子ども学科、生活文化学科の学生たち約30人が、ご当地キャラの着ぐるみに入り、訪れた子どもたちの人気を集めています。

少年警察補導員に任命されました！ 香川短期大学さぬきヤンボラ守るんジャー

防犯ボランティアクラブ「さぬきヤンボラ守るんジャー」に所属する学生2名が、香川県警察から委嘱を受け、平成25年度坂出地区少年警察補導員として少年の非行防止・健全育成活動などに取り組みました。

少年警察補導員として毎月一度、街頭補導で坂出警察署の警察官や地域の補導員と一緒に、児童・生徒の通学路や大型ショッピングセンター、ゲームセンター、また立入禁止場所などの危険箇所を巡回、声かけ活動を行いました。参加した学生は「子どもたちの非行を少しでも役立つよう、普段の防犯活動とは違う目線で活動を続けました」と話していました。



短大のある街をきれいに クリーン作戦 & 餅つき大会を開催



歳末恒例の「クリーン作戦と餅つき大会」が平成25年12月14日(土)に開催されました。今回で8回目。地域の親子連れや学生・職員、総勢およそ300名が参加し、香川短期大学を中心に新宇多津都市で清掃ボランティアを行いました。清掃終了後の警察による防犯・交通安全イベントでは、交通安全教育車両「まなぶちゃん」が登場し、参加した学生たちは体験型の学習で楽しみながら交通安全の意識を高め、犯罪や事故が多発する年末年始に備えました。また、餅つき大会のほか災害時を想定したうどんの炊き出しもあり、参加者から喜ばれました。

Activities

趣向を凝らし、 学生たちが地域貢献

学生たちの地域貢献活動は、本学の伝統としてしっかりと根付いています。平成25年度も、各学科の学生たちが地域社会や施設、保育所などを訪ねて笑顔で交流を深めました。授業で身に付けた知識と技術を生かした取り組みは、これから的人生にきっと役立つものと期待されています。

生活文化に触れよう

—オリジナルお正月飾りの制作と
旬・地域の食材を用いたお正月料理の調理—

生活文化専攻・食物栄養専攻 生活文化学科

生活文化専攻、食物栄養専攻は平成25年11月17日(日)、小学生と保護者53人を対象にイベントを開催しました。催しは、(公財)明治百年記念香川県青少年基金支援事業(平成25年度学生による企画提案活動支援事業)で本年度は3年目の開催でした。例年通り、学生が企画から材料調達などの準備、当日の講師役まで務めました。食物栄養専攻による食育教室では、パネルシアターを使用して「出世魚」を紹介したり、「金時にんじん」など旬の県産食材やおせち調理について説明しました。その後、生活文化専攻によるお正月飾りの制作がスタート。わらリースの土台に梅・ダリアの造花や松・シダをバランスよく配置してボンドで留め、水引・リボンをあしらいオリジナルの素敵な作品が完成しました。

調理実習では、食物栄養専攻を中心に生活文化専攻の学生もお正月料理をメインに11品を調理し、松花堂弁当の器にきれいに盛り付けました。子どもたちには、少し早いお正月気分を楽しんでいただきました。



1

園児たちに夢プレゼント
毎年開催の「こども劇場」

2

子ども学科 第I部・子ども学科 第III部



毎年恒例の「こども劇場」は、本年度も平成26年1月9日から11日まで丸亀市、高松市で3公演を開催。晴れ舞台に向けて練習を重ねてきた学生たちの熱演に、客席の園児たちも大喜びでした。「こども劇場」は、香川県の子育て支援のお手伝いとして毎年開催しています。平成20年度以降は3回公演となり、最終日は一般公開として進路を検討中の高校生や一般の親子の方に楽しんでいただいている。

本年度の「こども劇場」も大盛況でした。「児童文化」「音楽」「体育」「器楽」「幼児音楽」「ダンス」の各ゼミに所属する学生たちが構想を練り、ゼミ活動の時間を使って小道具づくりやパフォーマンスに磨きをかけ、この日を迎えるました。ステージで演技する学生だけではありません。会場設営や招待園児の受付誘導、パンフレットの作成など公演に関わる全てのことを学生たちが担当しました。将来、保育士や幼稚園教諭を目指す学生たちにとって、園児たちとの触れ合い体験が、今後の大きな財産になってくれるものと期待しています。



「第16回フルートコンヴェンションin高松」

グッズデザインを担当

3

ビジュアルメディアデザインコース 経営情報科



平成25年8月23日から25日まで、高松市のサンポートホール高松で開催の「第16回フルートコンヴェンションin高松」のフライヤー、クリアファイル、Tシャツなどのグッズデザインを学生と教員が担当しました。

「11月11日は介護の日」

学生たちが啓発キャンペーン

4

生活介護福祉専攻 生活文化学科

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」のキャッチフレーズで平成20年に11月11日が「介護の日」に制定されました。平成25年のこの日、生活介護福祉専攻と専攻科(福祉専攻)の学生たちが、宇多津町内のショッピングセンターや公園など5カ所で啓発キャンペーンを行いました。介護の日を知らせるのぼりのそばで、介護についてのチラシや介護福祉士の仕事を紹介するパンフレットを学生たちが差し出すと、皆さん足を止めて「今日は介護の日です」との学生の説明に熱心に耳を傾けていただきました。介護福祉士は、日本に今最も必要とされる仕事のひとつです。学生たちにとっても、地域の方々に対するこうした啓発活動の重要性を改めて感じる貴重な体験となりました。



地域の子どもたちと触れ合い

パワーをもらう学生たち

5

子ども学科 第I部・子ども学科 第III部



子ども学科では、附属園と連携し、園に通う地域の子どもたちとふれあう機会を多く取り入れています。学生たちにとって、授業を聞くだけではイメージしにくかった事柄も、実際に子どもと関わることで実感を伴った知識となります。子どもの笑顔を見て、「やっぱり保育者になりたい!」と思いを新たにする学生もいます。

子どもたちも、ときどき来てくれる「お兄ちゃん・お姉ちゃん先生」が大好き。発表会をする踊りを披露してくれたり、今夢中になっている遊びについていろいろと教えてくれます。子どもの話を真剣に聞いてくれるし、たくさんほめてくれるので、子どもたちも大満足です。こんな関わりが、子どもたちに自信をつけていくのでしょうか。

普段から元気いっぱいの学生や子どもたちですが、交流することでお互いにパワーをもらいあっているようです。

6

子どもたちと食を通じて交流

食物栄養専攻 生活文化学科

食物栄養専攻では、食育に関して多彩な交流を行っています。平成25年度は、年間を通して米づくりを中心に食の大切さを知るという食育活動に取り組んでいる丸亀市飯野保育所の園児たちと9月5日に交流しました。

この日、保育所で行われた「八朔だんご馬づくり(香川県の西讃地域では旧暦8月1日に男の子の健やかな成長を祝う行事として残っています)」のイベントに参加させていただきました。地域の方のだんご馬作りを見学し、園児たちの「だんご鯛」制作のお手伝いをしました。地域の方々にも、「学生さんが来てくれたので今年は賑やかになった」と喜んでいただきました。

11月には、香川短期大学附属幼稚園で、園児が栽培、収穫したサツマ芋を使ってのクッキングに参加し、園児たちと一緒にスイートポテトを作りました。学生からは、「保育園へ栄養士として就職することが決まっているので、子どもたちへの対応の仕方など学ぶことが多い、実際にいろいろ体験できて良かった」との声を聞くことができました。



「和のコンテンポラリー2013－香川から世界へ－」

作品を通して交流深める

平成25年9月9日(月)から9月16日(月)まで、高松市の県文化会館で開催されました。同展は、経営情報科ビジュアルメディアデザイン(VMD)コースの濱野暢子教授が中心となり、同教授が海外での発表・受賞活動を通して出会った芸術家たちをはじめ、VMDコースの教員、学生を含む県出身芸術家、そして子どもから一般の方まで幅広い作品を発表し、たくさんの方に鑑賞していただきました。

同展は今回が初めての開催でした。濱野教授は「この展覧会を契機に、県出身芸術家のコンテンポラリー作品を海外へ、そして海外芸術家の作品を香川県で発表し、異なる文化状況の中で創作された作品が循環する『和』を創造することで、地方からダイレクトに発信する国際文化交流活動が地域文化の発展に生かされることを願っています。また、表現メディアが多様な現代にあって、作家それぞれの独自性をもった作品制作を目指し、同展を通して現代のリアリティーを探り確かかな明日への可能性に美を実らせていきたいと思います」と話していました。

ビジュアルメディアデザインコース 経営情報科

7



介護フェアで人形劇やダンス披露

8

生活介護福祉専攻 生活文化学科

平成25年10月14日(月)に高松市のサンメッセ香川で「かがわ福祉・介護フェア」が開かれ、介護福祉士を目指す生活介護福祉専攻の学生たちがメインステージでのパフォーマンスに参加しました。

人形劇「家族になろうよ」は、ある高齢者施設でのできごとを劇にしたものです。上演に向けて、学生たちは人形制作から台本づくり、セリフ録音、人形操作まですべて人形劇グループのメンバー自身で行いました。かわいい人形と元気な動きに観客は釘づけ。ダンス「青春でダンス」では、ダンスマンバーの学生が「明日があるさ」や「東京ブギウギ」などの懐かしいメロディに合わせて振り付けた軽快なダンスを披露しました。



ダンスの出前をしています

9

子ども学科 第I部・子ども学科 第III部



子ども学科ダンスゼミでは、県内各施設の行事や地域の催しなどに呼んでいただく機会が増えてきました。平成25年度は、「ふじみ園スプリングフェスタ」「たどつ商工フェア」「地域支援センターまるやま地域交流バザー」「金蔵寺子どもまつり」などに参加、子ども向けのダンスも含め、5～6作品を披露しました。会場では、ダンス以外にも盛りだくさんの催しがあるため、観客は分散してそれほど多くはありません。それでも、ほとんどの1年生にとって初めての人前でのダンスだけに緊張するようです。ダンスを終えて拍手をいただくと、開放感と充実感に満たされています。学生たちは、会場のバザーを見て回るのも楽しみのひとつ。上級生と距離が近くなる良いきっかけになります。卒業生が見に来てくれることもよくあります。近くに行ったらぜひ見に来てください。

多彩な内容で人気も急上昇 25年度カルチャー講座・公開講座

本学と宇多津町教育委員会共催の平成25年度カルチャー講座と公開講座は、例年以上の賑わいぶりでした。新規講座がいくつか開かれたほか、夏休み定番の親子講座も相変わらずの盛況ぶり。受講した多くの方々から、「もう少し講座の数を増やして」など嬉しい「注文」も数多く寄せられました。

平成25年度開講の講座は別表の通りです。このうち、新規開講は「デジタル写真とfacebook」「エクセル家計簿のつけ方」「WEBによる宇多津学」など。IT社会が進む中、スマホやパソコンを自在に操りたいと願う方々が受講されていました。また、「日本の歌を楽しもう」も感動的な講座となりました。唱歌だけでなく、青春時代に口ずさんだ「この世の花」「人生いろいろ」などを歌いながら、当時の感傷に浸って涙ぐむ主婦の方もいました。

平成25年度開講一覧			
講座名・内容	回数	開催月	講師
世界にたった一つの手作り絵本にチャレンジしよう 自分でなかなかできない絵本作りができた。子育て相談もできる色々と考えさせられる講座でした。(30代さちよんさん)	3	6月	香川短期大学 半藤智子
俳句講座「俳句を楽しもう」 ゆかた着付け教室	4	6月	高松文芸協会会長 木村日出夫
小学生 夏休み教室 オリジナルジェルキャンドルを作ろう	1	7月	香川短期大学 黒岩陽子
小学生 夏休み教室 本革で小物を作ろう	1	8月	香川短期大学 齋藤佳子
夏休み親子料理教室	1	8月	香川短期大学 松永美恵子
ふろしきでエコライフ!!包み方、結び方	1	10月	香川短期大学 吉岡御井子
初心者のためのデジタル写真のコツとfacebook	2	11月	香川短期大学 今井将紀
「続・宇多津町誌」とWebからたどる宇多津学	2	11月	香川短期大学 中俣保志
日本の歌を楽しもう	2	11月	香川短期大学 岩永十紀子
リフレクソロジー～足の裏からリラックス～	1	11月	香川短期大学 薦田美貴世
初心者のためのエクセル家計簿	2	12月	香川短期大学 篠原正美
クリスマス料理に挑戦しよう!!	1	12月	香川短期大学 松永美恵子

平成26年度開講予定講座一覧

「学びにゴールはない」と言われています。生涯学習の必要性が叫ばれる中、平成26年度も世代を超えて親しまれる講座を右記のように計画しています。詳細が決まり次第、改めてチラシや本学ホームページで掲載致します。ご期待ください。

講座名・内容	回数	開催月	講師
世界にたった一つの手作り絵本にチャレンジしよう	3	6月	香川短期大学 半藤智子
ゆかた着付け教室	2	7月	装道礼法着物学院 為定友子
自分史を書く	2	7月	香川短期大学 中野 等
小学生 夏休み教室 小物を作ろう	1	8月	香川短期大学 齋藤佳子
夏休み親子料理教室	1	8月	香川短期大学 松永美恵子
ふろしきでエコライフ!!包み方、結び方	1	10月	香川短期大学 吉岡御井子
初心者のためのデジタルカメラ講座	2	10月	香川短期大学 今井将紀
日本の歌を楽しもう	2	11月	香川短期大学 岩永十紀子
リフレクソロジー～足の裏からリラックス～	1	11月	香川短期大学 薦田美貴世
初心者のためのエクセル家計簿	2	12月	香川短期大学 篠原正美
クリスマス料理に挑戦しよう!!	1	12月	香川短期大学 松永美恵子